

①

②



①威勢のいいかけ声で海に入る大杉神社のみこし②周囲の堤防から舎人らを応援する観衆



お祭り広場で暴れる山田八幡宮のみこし。その周りを鈴などを付けた「旗持ち」が駆け回ります

みこし暴れ 老若男女跳ね踊る

3年ぶりの「山田祭り」大にぎわい

コロナ禍で中止が続いていた山田八幡宮と大杉神社の神幸祭が9月18日と19日に行われ、3年ぶりに町中がにぎやかな祭りばやしに包まれました。にぎわいの中心にいたのは、この日に合わせ帰省した若者やたどたどしくも懸命に踊る子どもたちです。ベテラン勢に交じり元気なかけ声を響かせるなど祭りを一層盛り上げます。

18日は山田八幡宮の金色に輝くみこしが町中を暴れ回り、沿道の観衆を魅了。19日の大杉神社の神幸祭では、北浜町の船揚げ場でみこしが海中を練り歩く「お塩垢離しおごり」が行われ、陸と海を何度も往復しては、堤防などに詰め掛けた観衆を沸かせました。17日からの3日間は町中央公園に「お祭り広場」が設けられ、家族連れなど約1万5千人が来場し、会場内のステージに踊り手らが現れると「待ってました」と言わんばかりに大きな拍手で出迎えていました。



勇壮な舞を見せる山田境田虎舞。虎を跨ぐ和藤内の力強い口上は見せ場の一つ





③武士の衣装を身にまとい勇ましく舞う
関口剣舞④軽やかな音色に合わせて舞を
見せる八幡大神楽⑤花笠を回し元気な
かけ声を響かせる愛宕青年会八木節

